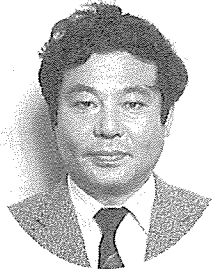


若手技術者セミナーの集い

東北地質調査業協会

技術委員長 和 島 実



技術委員会の活動は、地質調査技士資格検定試験及び講習会の開催、協会誌の発行等に力を注いでまいりました。会員各位の御尽力により、現場技術者の質的向上は確実に進歩したと確信しております。偏に先輩諸氏の努力の賜と感謝いたしております。

さて今後の技術委員会の活動を考える時、指針となるのは、「大地」第2号の巻頭言の“魅力ある地質調査業を目指して”に述べられております。

21世紀に向けて社会状況が大きく変化発展して行く中で、技術の高度化、施工法の進歩、環境問題等、社会のニーズは多様化し複雑化しております。地質調査業界もこれらの流れに後れることなく、また荒波に向って行かねばなりません。

私はこの様な時期こそ、協会の結束、指導性が必要であろうと思います。一企業・一個人の力は弱いものであり、会員各位の総合力により、この荒波を乗り切らねばならないと考えます。

従って、今後の技術委員会の活動は、会員参加型の技術行事を目玉とし、“若手技術者セミナー”の開催を押し進めて行きたいと考えております。第1回は「大地」で御案内の通り、本年5月に仙台市秋保温泉で開催され、①現場の安全管理、②ボーリングマンを中心とした経験談を議題とし盛会裡に終了いたしました。

次回は平成3年1月頃青森県で開く予定にしております。

この若手セミナーは、本年度から全地連で開催する「技術フォーラム」に一脈通ずるものであり、若手技術者の養成、技術の高度化、情報化社会への対応等に貢献できるものと確信致します。

今後の若手セミナーは、技術者集団の祭典の場とし、地球を愛し、自然と対話ができる人々の集いとなることが夢であります。現場の経験談、技術発表、施工現場の見学、地質調査業の強み・弱みの語らい、関連業会及び官学会との共同セミナー等種々の企画が考えられます。

各協会員のご支援・ご指導がなければ夢がかなえられません。よろしく御参加の程お願い申し上げます。